

# 現地視察の様子

場 所 : 低コストモデル実証試験地  
(次世代造林プロジェクト)  
熊本県人吉市 西浦国有林21ろ林小班  
(熊本南部森林管理署)

日 時 : 令和元年11月20日  
(午前) 10:00~12:00  
(午後) 13:00~15:00

参加者 : (午前) 南那珂森林組合 3名  
日南市 水産林政課 2名  
(午後) 耳川広域森林組合 18名



南那珂森林組合・日南市から「担い手対策や労務軽減を目的とした下刈の省力化に繋がる取組の視察」の依頼、また、耳川広域森林組合から「造林担当職員および若手造林作業員の育成を目的とした研修」の依頼があったことから、視察対応を行いました。



# 現地視察の様子



当試験地の説明(耳川広域森林組合)



高下刈ゾーンの説明(南那珂森林組合)



低密度植栽ゾーンの説明(南那珂森林組合)

耳川広域森林組合は現場作業員の方が多く参加しており、「高下刈」の作業性等について意見を頂きました。

南那珂森林組合は後日、九州育種場の視察も予定しているということで、成長の優れた「エリートツリー」について高い関心があるようでした。

